

(株) 本田技術研究 栃木(女子)

監督：江連 宜伸

選手代表：林 里恵

1. 大会概要

- ・日程 平成19年7月19日(土)～20日(日)
- ・会場 埼玉県狭山市智光山公園テニスコート
- ・主催 関東テニス協会
- ・主管 埼玉県テニス協会
- ・後援 朝日新聞社・埼玉県・埼玉県教育委員会
- ・協賛 プリヂストンスポーツ株式会社

2. 試合方法

- ・ 女子8チームによるトーナメント戦。
- ・ 試合はトーナメント戦であるが、コンソレーションにより順位決定戦を行う。
- ・ 複2試合、及び単1試合による対抗戦
- ・ 単複に重複出場は出来ない。
- ・ 8ゲームズプロセットマッチ、ノードバンテージスコアリング方式

3. 出場選手

1. 林 里恵
2. 神原 真紀
3. 小野崎 友子
4. 岩崎 澄美
5. 坂上 歌子
6. 古郡 麻由
7. 木村 有希
8. 塩野目 真弓

4. 試合結果

トーナメント1回戦 対 朝霞自衛隊(埼玉県代表)：7月19日(土)

本田技術研究所 栃木	0 -	朝霞自衛隊
D 2 岩崎 澄美 小野崎 友子	3 -	高橋美香子 近藤登美子
D 1 坂上 歌子 林 里恵	1 -	永沢和子 岡本美津子
S 神原 真紀	1 -	入舟 由佳

フィードインコンソレーション1回戦 対 茨城県庁(茨城県代表)：7月19日(土)

本田技術研究所 栃木	0 -	茨城県庁
D 2 神原 真紀 古郡 麻由	0 -	穉山 孝子 高松 みよ子

D 1 岩崎 澄美 3 - 新山 絹子
林 里恵 朝比奈 政子

S 小野崎 友子 打ち切り 渡部 麻美

フィードインコンソレーション7位決定戦 対 群馬銀行(群馬代表): 7月20日(日)

本田技術研究所 栃木 0 - 群馬銀行

D 2 林 里恵 3 - 山口 洋子
小野崎 友子 杉江理沙子

D 1 神原 真紀 3 - 山崎理沙
岩崎 澄美 高麗麻衣子

S 坂上 歌子 打ち切り 細谷奈穂

5. 所感

トーナメント1回戦 対 朝霞自衛隊(埼玉県代表)

去年の台風の中での試合とは異なり、今年は晴天に恵まれ、厳しい暑さとの戦いともなりました。

初戦の朝霞自衛隊は、ベテラン選手が多く安定したストローク、チャンスではしっかり決め玉を決めてくる、全体的に攻め・守りが両立したチームでした。

D2では、ボレー対決が中心となり、こちら側も粘りを見せましたが、相手の安定した攻撃により、ポイントを採られてしまいました。次のD1では、相手の攻撃を避けるため、ロブによる深い玉を中心に打つというパターンにより、1ゲームを採ることができましたが、ストレートやコーナーを的確に狙われてしまい敗戦しました。最後のSでは、両者ともに激しいストロークの打ち合いとなりましたが、相手のミスが少なく、3試合ともポイントを獲得することはできませんでした。

フィードインコンソレーション1回戦 対 茨城県庁(茨城県代表)

茨城県庁はビジネスパルの常連で、ベテランさんが多く、ミスも少なく確実にプレーを決めてくるチームでした。去年もコンソレ1回戦で当たっており、全試合1ゲームも採れずあっさり負けてしまいました。今年は、ラリーも続きゲーム数を多く取ることができました。しかし、D1、2ともにラリーの末にこちら側がミスしてしまうパターンが続いてしまい、敗戦してしまいました。

フィードインコンソレーション7位決定戦 対 群馬銀行(群馬代表)

群馬銀行は、全体的に若いチーム構成で、ミスも少々みられましたが攻撃&守りが両立したチームでした。D2は、相手のミスにも助けられ、ゲームの競り合いとなり、殆どのゲームが40allのノンアド対決となりました。しかし、最後の1ポイントのところで、こちらのミスが出てしまい、リードを許し、敗戦してしまいました。D1は、互いに平行陣を取る攻め中心のペアで、始めはD2同様に競り合っていましたが、最後の粘りと集中力が欠けてしまい、敗戦しました。

6. まとめ

昨年に引き続きビジネスパル関東大会に出場させていただきました。前回は、ほとんどゲームも取れず、あっさり負けてしまうパターンが多かったのですが、今年はラリーも続くようになり、ポイントこそ獲得できませんでしたが、確実にチーム全体がレベルUPしていることを実感できた大会となりました。試合を振り返り感じた点としては、やはりストロークがどのチームも安定していると感じました。先にミスをしたことが出来れば十分戦えたと感じました。ダブルスでは、平衡陣を取るTEAMが増えているように感じます。ポレーからスマッシュでポイントを決めるパターンをもっと練習すべきと思いました。もう少しペアでのPOINTパターンを練習していけば、効率よくPOINTが取っていけると感じました。

今後は本大会で不足していた部分（固定ペアでの勝ちパターンを想定した実践練習、チャンスでの確実な攻撃など）を補えるような練習を実施していき、次回関東大会に参加できる機会がある際は、1勝できるよう励みたいと思います。

最後に、権守委員長をはじめ、実業団委員会の皆様にはいろいろとご支援いただき、本当にありがとうございました。

以上

